2 こんなときは

エアステーションの設定変更や、いろいろな使い方について説明しています。

エアステーションの設定画面を表示する

エアステーションの設定画面は以下の手順で表示できます。

1 「第1章　有線 LAN と無線 LAN 間で通信する」の「エアステーションマネージャのインストール」(P12) を参照して、エアステーションマネージャをインストールします。

2 [スタート] ─ [プログラム] ─ [MELCO AirStation] ─ [エアステーションマネージャ] を選択します。

3

[編集] ─ [エアステーション検索] を選択します。

4

パケット送信中
ネットワーク上のエアステーションを検索中です。
キャンセル

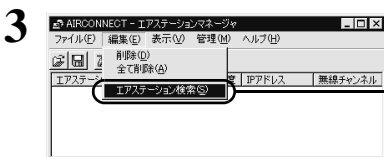
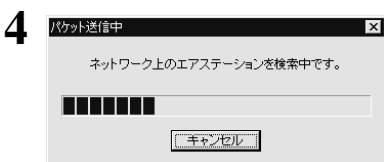
エアステーションの検索が始まります。

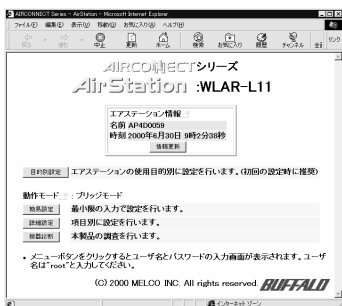
5

AIRCONNECT - エアステーションマネージャ
ファイル(F)　編集(E)　表示(V)　管理(M)　ヘルプ(H)

エアステーション名	グループ名	転送速度	IPアドレス	無線チャンネル
AP4D0059	GROUP	11Mbps	192.168.100.1	チャンネル14

エアステーションが表示されます。

6

エアステーションを選択して、[管理] ─ [エアステーション設定] を選択します。

7

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

ローミング機能を有効／無効にする

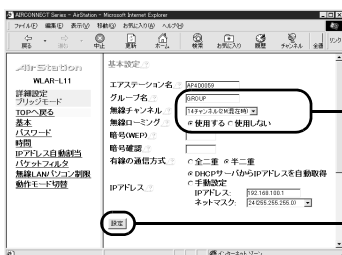
ローミング機能を使用すると、部屋から部屋への移動の際、エアステーションの接続設定をする手間なく、自動的にエアステーションを切り換えることができます。
ローミング機能の設定は、以下の手順でおこないます。

⚠注意　ローミング機能の設定は、必ず有線 LAN 上のパソコンからおこなってください。無線 LAN パソコンから設定した場合、エアステーションに接続できなくなります。この場合は、第 3 章「困ったときは」を参照してください。

エアステーションの設定

1 「第2章　こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」(P25) を参照して、エアステーションの設定画面を表示します。

2 ［詳細設定］をクリックします。

1 クリック

3 以下の設定をおこない、［設定］をクリックします。

グループ名　　：無線ローミングをおこなうエアステーションすべてに同じグループ名を入力します。
無線ローミング：「使用する」

1 入力
2 クリック

以後は画面の指示に従ってください。

無線 LAN パソコンの設定

1 無線 LAN パソコンから[スタート] - [プログラム] - [MELCO AIRCONNECT] - [クライアントマネージャ]を選択します。

2

[ファイル] - [手動設定] を選択します。

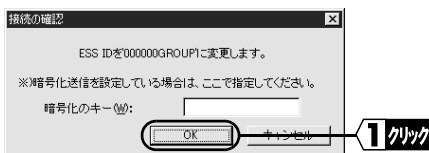
3

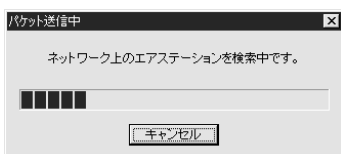
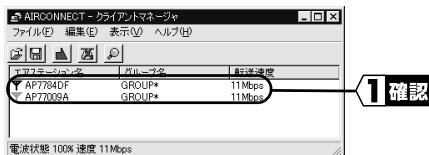
ローミング機能を有効にすると、エアステーションの ESS ID が「"000000"+グループ名」に変更されます。「ESS ID」欄に「"000000"+グループ名」を入力して、[OK] をクリックします。

4

[OK] をクリックします。

メモ WEP による暗号化の設定をおこなっているときは、「暗号化キー」にパスワードを入力してください。

5

ESS-ID の変更後、エアステーションの検索が始まります。

6

エアステーションが接続できたことを確認してください。

メモ

- ローミング機能が有効に設定されているエアステーションには、グループ名の右に「*」印が表示されます。
- ローミングで通信可能なエアステーションには、アンテナマーク（Y）が表示されます。

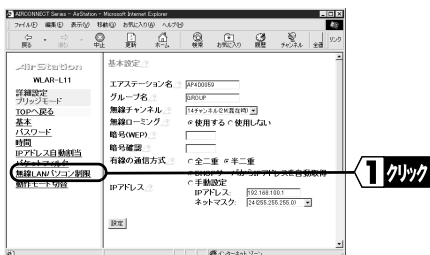
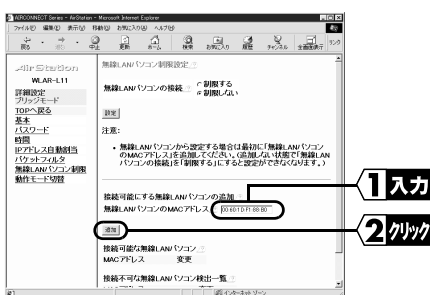
無線 LAN パソコンからの接続を制限する

無線 LAN パソコンからエアステーションへの接続を制限するには、以下の手順で設定をおこなってください。この設定をおこなうと登録した無線 LAN パソコン以外は、有線 LAN 上のパソコンと通信できなくなります。

設定手順

1 「第2章 こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」(P25)を参照して、エアステーションの設定画面を表示します。

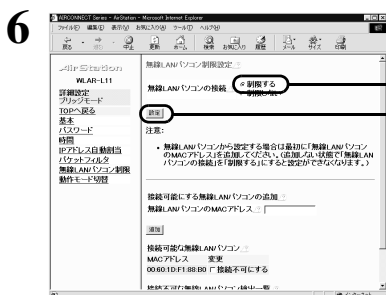
2 ［詳細設定］をクリックします。

3 「無線 LAN パソコン制限」をクリックします。

4 「無線 LAN パソコンの MAC アドレス」欄に接続可能にする無線 LAN パソコンの MAC アドレスを入力して、［追加］をクリックします。

メモ
- 無線 LAN パソコンの MAC アドレスは、無線 LAN パソコンに添付のマニュアルを参照してください。
- MAC アドレスを入力するときは、2 桁ずつコロン（:）で区切って入力してください。

メモ 「接続不可な無線 LAN パソコン検出一覧」に接続可能にしたい無線 LAN カードが表示されているときは、該当する MAC アドレスの「接続可能にする」のチェックボックスにチェックして、［変更］をクリックしてください。

5　「MAC アドレスを追加しました」と表示されますので、[戻る] をクリックします。
「接続可能な無線 LAN パソコン」 欄に、追加した MAC アドレスが表示されます。

メモ　登録できる MAC アドレスは 256 個までです。

6

「無線 LAN パソコンの接続」 欄で 「制限する」 を選択して、[設定] をクリックします。

メモ　無線 LAN パソコンから設定をおこなう場合は、[設定] をクリックする前に 「接続可能な無線 LAN パソコン」に無線 LAN パソコンが登録されていることを確認してください。 登録する前に設定を行った場合は、「エアステーションの設定を出荷時設定に戻すときは」(P38) を参照して出荷時設定に戻してください。

7　「設定を完了しました」と表示されるので、「戻る」をクリックします。

以上で、「接続可能な無線 LAN パソコン」 欄に登録した無線 LAN パソコン以外は、有線 LAN 上のパソコンと通信できなくなりました。

メモ　登録した MAC アドレスのパソコンを使用不可するときは、「接続可能な無線 LAN パソコン」 欄で該当する MAC アドレスの 「接続不可にする」 のチェックボックスにチェックして、[変更] をクリックします

WEP(暗号化)機能でセキュリティを強化したいときは

WEP機能で無線パケットを暗号化することにより、外部からの無線パケット解析を防ぐことができます。以下の手順でエアステーションを設定します。

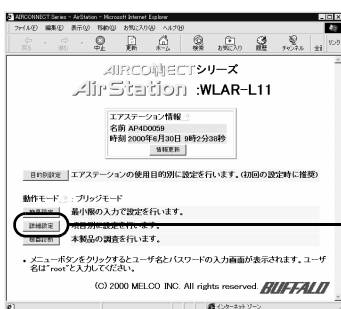
メモ WEPを設定した場合は、弊社製2M無線LANカード(WLI-PCM)やMacintosh※と通信することができません。
※ AirMacのWEP機能と互換性がないため

注意 **WEP(暗号化)機能の設定は、必ず有線LAN上のパソコンからおこなってください。無線LANパソコンから設定した場合、エアステーションに接続できなくなります。この場合は、第3章「困ったときは」を参照してください。**

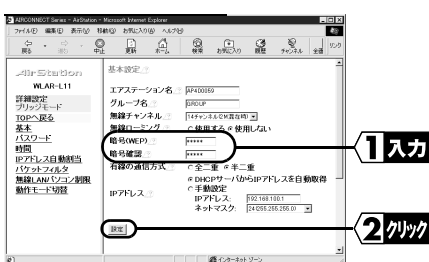
設定手順

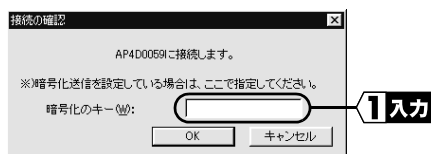
1 「第2章 こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」(P25)を参照して、エアステーションの設定画面を表示します。

2

[詳細設定]をクリックします。

3

「暗号(WEP)」欄に5桁の文字列(暗号キー)を入力します。また、「暗号確認」欄に再度同じ文字列を入力します。
入力後、[設定]ボタンをクリックします。

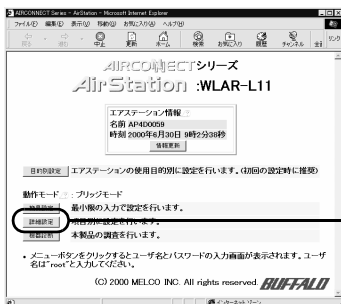
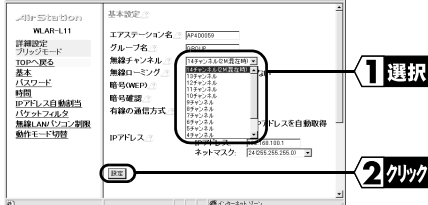
メモ 暗号キーは半角英数字およびアンダーバー"_"の5桁の文字列を入力してください。

4 「設定を完了しました」と表示されますので、ブラウザを閉じます。

メモ WEPを設定したときは、クライアントマネージャからエアステーションへ接続する際に、「暗号キー」を入力してください。暗号キーを入力しない場合は、エアステーションと通信することができません。

複数のエアステーションをグループ分けする

エアステーションが１つのフロアに複数台ある環境で無線 LAN パソコンが通信していると、通信速度が遅くなることがあります。これは、それぞれのエアステーションが同じ周波数の電波を使用しているためです。この場合は、それぞれの無線 LAN ネットワークで、異なる周波数（無線チャンネル）を使用するように設定する（グループ分け）ことで、他の無線 LAN ネットワークに関係なく通信することができます。
無線チャンネルを変更してグループ分けをする場合は、以下の手順でおこないます。

設定手順

1 「第2章 こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」(P25) を参照して、エアステーションの設定画面を表示します。

2 ［詳細設定］をクリックします。

3 「無線チャンネル」欄で、エアステーションに設定する無線チャンネルを選択して、［設定］ボタンをクリックします。

4 「設定を完了しました」と表示されますので、ブラウザを閉じます。

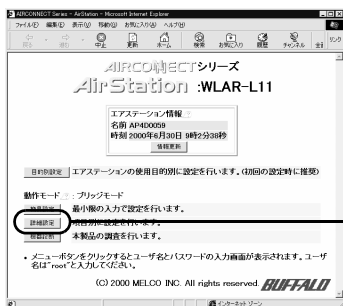
メモ

・隣り合ったチャンネルなど近い周波数では互いに干渉してしまうことがあります。干渉しないようにするには、4 チャンネル以上間隔をあけてチャンネルを設定してください。（無線チャンネルを変更して使用する場合、他の無線設備と電波干渉をおこすことがあります。）
・弊社製 2M 無線 LAN カード（WLI-PCM）を装着したパソコンと通信するときは、無線チャンネルを必ず「14 チャンネル」に設定してください。
・AirMac 対応パソコンと通信するときは、無線チャンネルを「1 チャンネル」～「13 チャンネル」に設定してください。（弊社製 2M 無線 LAN カード（WLI-PCM）を装着したパソコンと AirMac 対応パソコンは同時に通信できません。）

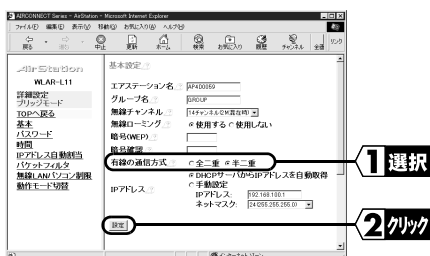
伝送モードを設定するには

エアステーションの LAN ポートの伝送モードは、以下の手順で設定します。

1 「第2章 こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」(P25)を参照して、エアステーションの設定画面を表示します。

2

［詳細設定］をクリックします。

3

「有線の通信方式」欄で、全二重または半二重を選択して、［設定］をクリックします。

メモ エアステーションの伝送モードを全二重に設定した場合は、接続するハブの伝送モードも必ず全二重に設定してください。 接続するハブの伝送モードが自動認識や半二重に設定されているときに、エアステーションの伝送モードが全二重に設定されていると通信できません。

以後は、画面の指示に従ってください。

AirMac 対応パソコンからエアステーションに接続するには

準備するもの

AirMac 対応パソコンが Windows パソコンとファイル共有するときは、以下のソフトウェアが必要です。
・ファイル共有をサポートするソフトウェア（ウィニングラン・ソフトウェア株式会社製 DAVE 等）

メモ　共有させる設定方法については、お使いのソフトウェアに添付のマニュアルを参照してください。

設定手順

AirMac 対応パソコンからエアステーションに接続するときは、以下の手順でおこなってください。

メモ　作業をおこなう前に、AirMac 対応パソコンに AirMac ソフトウェアをインストールして、AirMac が使用できることを確認してください。（AirMac ソフトウェアのインストール手順は、AirMac 添付のマニュアルを参照してください。）

1 設定用パソコン（Windows パソコン）からエアステーションの設定画面を表示します。

▶参照　「第２章 こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」（P25）を参照してください。

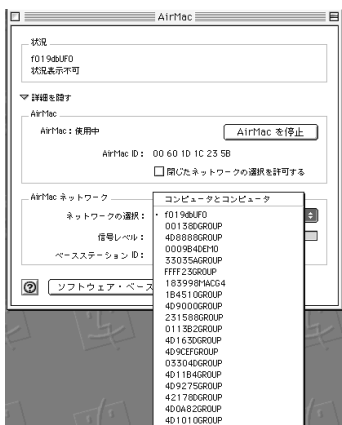
2 ［機器診断］をクリックします。

3 「ESS-ID」欄に表示されている、エアステーションの ESS-ID をメモします。

4

AirMac 対応パソコンを起動して、「メニューバー／アップルメニュー」－「AirMac」を選択します。
AirMac の設定ツールが起動します。

次頁へ続く

5

「AirMac ネットワーク」の「ネットワークの選択」欄のプルダウンメニューから手順3で確認したエアステーションのESS-IDを選択してください。

無線LANカードのドライバをバージョンアップする

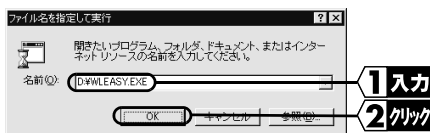
すでに弊社製無線LANカード（WLI-PCM-L11/WLI-PCM）でネットワークを構築されている方で、弊社エアステーションを使用する方は、以下の手順で無線LANカードのドライバを再インストールしてください。

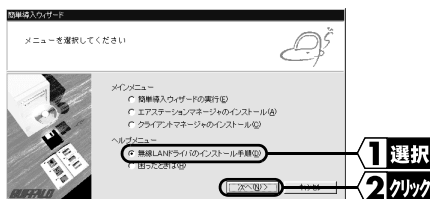
無線LANカードドライバの再インストール

以下の手順で表示されたインストール手順を参照してドライバの再インストールをおこなってください。
「AIRCONNECTシリーズドライバCD」を使用してドライバをインストールした場合は、再インストールする必要はありません。

1 エアステーションに添付の「AIRCONNECTシリーズドライバCD」をCD-ROMドライブへ挿入します。

2 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3

「D:\WLEASY.EXE」（CD-ROMドライブがDドライブの場合）と入力し、［OK］をクリックします。

4

「無線LANドライバのインストール手順」を選択して、［次へ］をクリックします。

5 表示されたインストール手順に従って、無線LANカードのドライバをインストールしてください。

パケットフィルタの設定例

パケットフィルタの設定を変更する

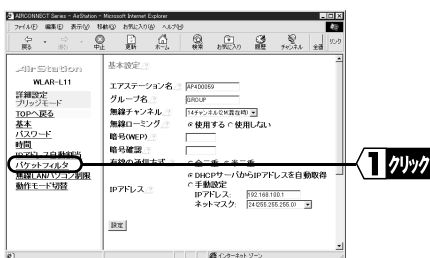
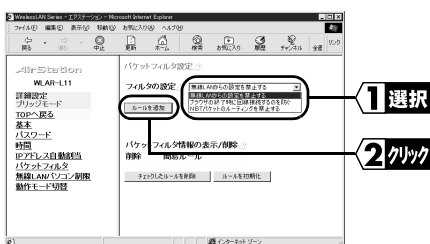
パケットフィルタの設定で以下の３つの設定が可能です。

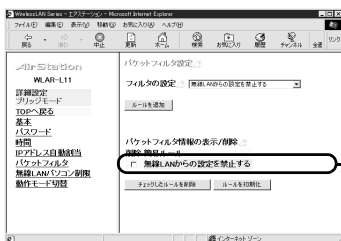
- **無線 LAN からの設定を禁止する**
- **ブラウザの終了時に回線接続するのを防ぐ**
- **NBT パケットのルーティングを禁止する**

設定手順は以下の通りです。

1 **「第2章 こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」(P25)を参照して、エアステーションの設定画面を表示します。**

2 **［詳細設定］をクリックします。**

3 **「パケットフィルタ」をクリックします。**

4 **「フィルタの設定」欄から、設定する項目を選択して、［ルールを追加］をクリックします。**

5 **「パケットフィルタを登録しました」と表示されますので、［戻る］をクリックします。**

次頁へ続く

6 追加したパケットフィルタが表示されます。

以上で設定完了です。

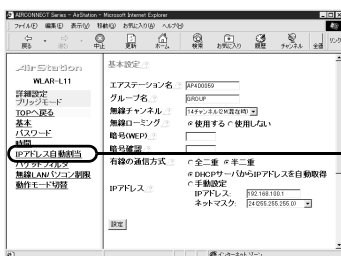
IP アドレス自動割当機能（DHCP サーバ）の設定例

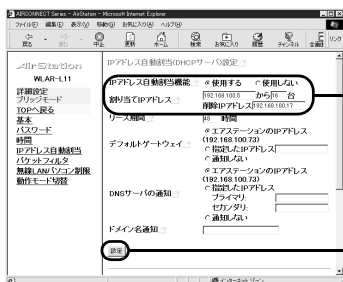
以下の場合の設定例を説明します。
DHCP で割り当てるアドレス
192.168.100.5 ～ 192.168.100.20
上記の IP アドレスのうち除外するアドレス
192.168.100.17

⚠注意 DHCP サーバ機能で割り当てる IP アドレスは、エアステーションの IP アドレスと同じネットワークアドレスとなるように設定してください。

設定手順

1 「第2章 こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」(P25)を参照して、エアステーションの設定画面を表示します。

2 ［詳細設定］をクリックします。

3 「IP アドレス自動割当」をクリックします。

4

以下の設定を入力して、「設定」ボタンをクリックします。

IP アドレス自動割当機能：
　「使用する」

割り当て IP アドレス：
　「192.168.100.5」から「16」台

削除 IP アドレス：
　「192.168.100.17」

メモ エアステーションを使用してインターネットに接続する場合は、以下の項目も設定します。

デフォルトゲートウェイ：
　「エアステーションの IP アドレス」

DNS サーバ通知：
　プロバイダから指定された DNS アドレスを入力します。

以上で設定完了です。

エアステーションの IP アドレスを確認するには

以下の手順でエアステーションの IP アドレスを確認できます。

1 「第1章 有線 LAN と無線 LAN 間で通信する」の「エアステーションマネージャのインストール」(P12) を参照して、エアステーションマネージャをインストールします。

2 [スタート] − [プログラム] − [MELCO AirStation] − [エアステーションマネージャ] を選択します。
s

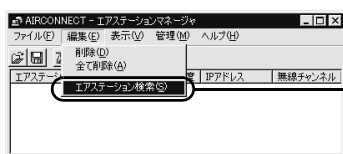
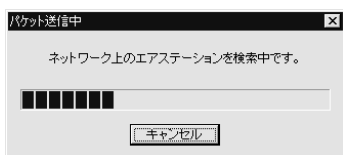
3

[編集] − [エアステーション検索] を選択します。

4

パケット送信中

ネットワーク上のエアステーションを検索中です。

キャンセル

エアステーションの検索が始まります。

5

エアステーションの IP アドレスが表示されます。

「IP アドレス」欄にエアステーションの IP アドレスが表示されます。

エアステーションの設定を出荷時設定に戻すときは

1 エアステーションの電源を ON にします。

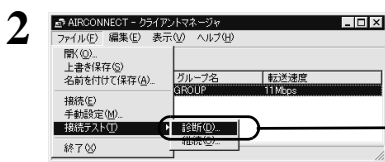
2 エアステーションの背面にある工場出荷設定スイッチを3秒以上押しつづけると、DIAG ランプが点滅します。点滅が消灯すると、出荷時設定にリセットされます。

メモ　工場出荷設定スイッチは、別紙「はじめにお読みください」の「各部の名称とはたらき」を参照してください。

電波状態を確認する

無線 LAN パソコンとエアステーション間の電波状態を確認するときは、以下の手順でおこなってください。

1 無線 LAN パソコンから、[スタート] - [プログラム] - [MELCO AIRCONNECT] - [クライアントマネージャ] を選択します。

2

[ファイル] - [接続テスト] - [診断]を選択します。

メモ　アンテナマーク(▼)のついているエアステーションの接続テストを行います。

3

接続テスト

接続先エアステーション: AP4D0059

送信パケット数: 34

受信パケット数: 33

接続状態: 97%

電波状態: 100%

終了

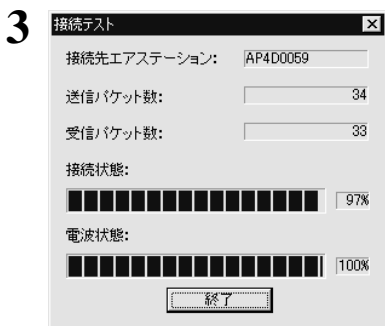
接続状態を確認してください。

4

接続テスト結果

接続状態　電波状態

診断結果: 良好

再試行(R)　終了

接続テスト結果が表示されます。

接続テスト結果について

接続テスト結果は、接続状態と電波状態が表示されます。
各々の内容は、次表の通りです。

接続状態		電波状態	
	最適		最適
	良好		良好
	悪い		問題あり
	最悪		悪い
		圏外	通信不可

接続状態と電波状態の結果を総合的に判断して診断結果が表示されます。
良好：総合的に問題ありません。
不適：不安定な状態であることを示します。

診断結果が不適の場合は、以下の対策をしてください。
1. 無線 LAN パソコンをエアステーションに近づけます。（但し、30㎝ 以内に近づけないでください。）
2. エアステーションの位置を変更する。
3. エアステーションと無線 LAN パソコン間の見通しをよくします。
4. エアステーション、無線 LAN パソコンの近くに電子レンジ等の電波発生源がないことを確認します。

3 困ったときは

本製品を使用して発生する現象とその原因、対策方法について説明します。

エアステーション設定時

簡単導入ウィザード実行中に「ネットワークアダプタがインストールされていません」と表示される

原因

ネットワークアダプタのドライバがインストールされていない。

対策

ネットワークアダプタのマニュアルを参照して、ドライバのインストールをおこなってください。

▶参照　ドライバのインストール手順は、ネットワークアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

簡単導入ウィザード実行中に「ネットワークアダプタ設定に誤りがあります」と表示される

原因

ネットワークアダプタのドライバが正常にインストールされていない。
ネットワークアダプタに「!」または「X」マークがついている。

対策

ネットワークアダプタのマニュアルを参照して、ドライバのインストールをおこなってください。

▶参照　ドライバのインストール手順は、ネットワークアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

簡単導入ウィザード実行中に「ネットワークプロトコル設定に誤りがあります」と表示される

原因

・TCP/IP の設定が正常にされていない。

・DHCP サーバから IP を自動取得できない。

対策

TCP/IP が正常にインストール／設定されているか、確認してください。

CATV 網を使用してインターネットに接続する場合：
別冊「インターネット接続マニュアル」の「第２章　エアステーションの設定準備」の「TCP/IP プロトコルの設定」を参照してください。

有線 LAN －無線 LAN 間で通信をする場合：
「第１章　有線 LAN と無線 LAN で通信をする」の「TCP/IP プロトコルの設定」(P7) を参照してください。

簡単導入ウィザード実行中に「エアステーションが見つかりません」と表示される

原因①

MAC アドレスの入力が間違っている。（無線 LAN パソコンからエアステーションの設定をする場合）

対策①

エアステーションの MAC アドレスを確認して、再度入力してください。

▶参照　MAC アドレスは、「はじめにお読みください」の「各部の名称とはたらき」を参照してください。

メモ　グループ名の出荷時設定は、「GROUP」です。初めて設定される方や、グループ名の変更をされていない方は、「GROUP」が入力されていることを確認してください。

原因②

ハブとエアステーションが接続されていない。
（有線 LAN パソコン上のパソコンからエアステーションの設定をする場合）

対策②

・ハブとエアステーションが UTP ストレートケーブルで、確実に接続されているか確認してください。
（「カチッ」と音がするまで差し込んでください。）

・エアステーションやパソコンなどとハブを接続するときは、UTP ストレートケーブルを使用します。

原因③

ケーブルが断線している。（有線 LAN パソコン上のパソコンからエアステーションの設定をする場合）

対策③

正常に通信できている他の UTP ケーブルを使用して、接続してみてください。

次頁へ続く

原因④
ハブが故障している。（有線 LAN パソコン上のパソコンからエアステーションの設定をする場合）

対策④
- **エアステーションやハブのリンクランプが点灯しているか、確認してください。**
- **ハブの他のポートに接続してみてください。**

原因⑤
接続しているハブと本製品の伝送モードがあっていない。
（有線 LAN パソコン上のパソコンからエアステーションの設定をする場合）

対策⑤
接続するハブによっては、「Auto Negotiation」（自動認識）の設定でネットワークに正常に接続できないことがあります。この場合は、伝送モードを手動で設定する必要があります。「Auto Negotiation」以外の設定に変更してください。それでも正常に設定できないときで、ハブの伝送モードが変更できるときは、ハブの伝送モードも本製品と同じモードに手動で設定してください。
エアステーションの伝送モードを変更するときは、「第２章　こんなときは」の「伝送モードを設定するには」(P32)を参照してください。

設定画面が表示されません

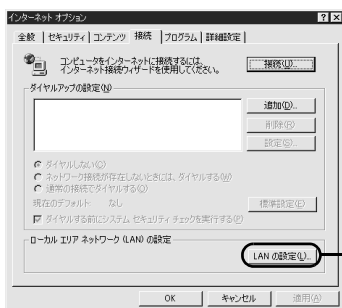
原因①
- **WEB ブラウザの設定でプロキシの設定がされていると、設定画面が表示されません。**
- **モデムを使用してダイヤルするように設定されている。**

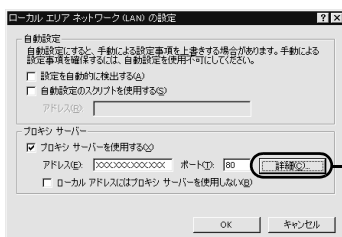
対策①
- **プロキシサーバの存在するネットワーク環境でエアステーションの設定をするときは、WEB ブラウザのプロキシ設定を変更する必要があります。**
- **ブラウザの設定でダイヤルしない設定に変更する必要があります。**

以下の手順で設定を行ってください。

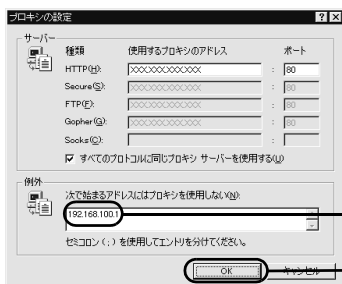
■ Internet Explorer5.0 以降の場合

1. Internet Explorer を起動します。
2. [ツール] - [インターネットオプション] を選択します。
3. [接続] をクリックします。

4

[LAN の設定] をクリックします。

5

[詳細] をクリックします。

メモ 「プロキシサーバーを使用する」のチェックボックスがチェックされていないときは、ブラウザの設定は問題ありません。

6

「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」欄に、エアステーションの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

メモ エアステーションの IP アドレスがわからないときは、エアステーションマネージャからエアステーションの検索をおこなってください。

エアステーションマネージャは、「第 1 章 有線 LAN と無線 LAN 間で通信する」 の「エアステーションマネージャのインストール」(P12) を参照してインストールしてください。

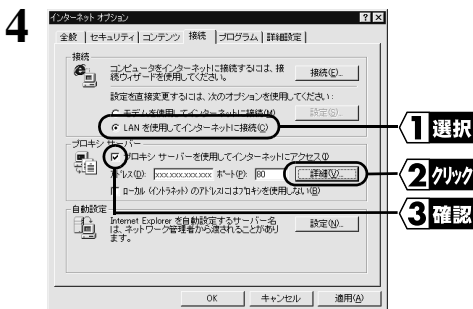
次頁へ続く

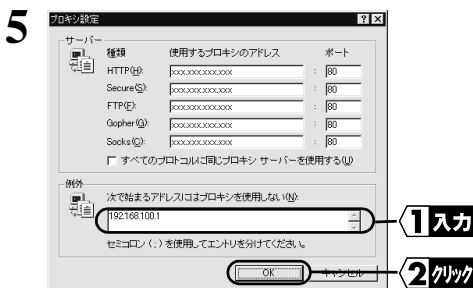
■ Internet Explorer4.0 の場合

1 Internet Explorer を起動します。

2 [表示] - [インターネットオプション] を選択します。

3 [接続] タブをクリックします。

4

「 LAN を使用してインターネットに接続」を選択して、「プロキシサーバー」 の [詳細] をクリックします。
「プロキシサーバーを使用してインターネットにアクセス」のチェックボックスがチェックされていなければ、ブラウザの設定は問題ありません。

5

「次ではじまるアドレスにはプロキシサーバを使用しない」欄に、エアステーションの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

メモ　エアステーションの IP アドレスがわからないときは、エアステーションマネージャからエアステーションの検索をおこなってください。

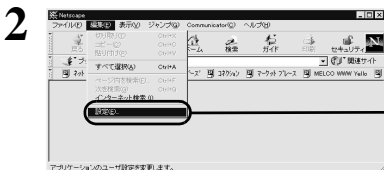
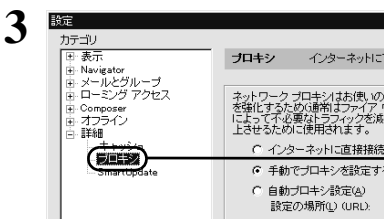
エアステーションマネージャは、「第１章　有線 LAN と無線 LAN 間で通信する」 の「エアステーションマネージャのインストール」(P12) を参照してインストールしてください。

■ Netscape Navigator4.0 以降の場合

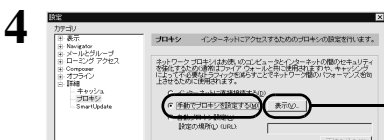
1 Netscape Navigator を起動します。

2

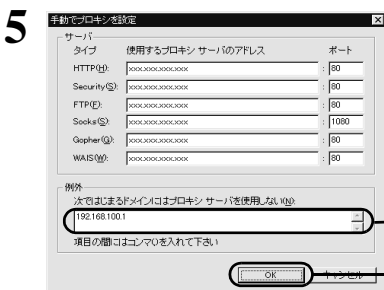
[編集] - [設定] を選択します。

3

カテゴリ欄の [プロキシ] をクリックします。

メモ 表示されていないときは、[詳細] の左の「＋」をクリックしてください。

4

「手動でプロキシを設定する」が選択されているときは、[表示] をクリックします。

メモ 「インターネットに直接接続する」または「自動プロキシ設定」が選択されている場合は、ブラウザの設定は問題ありません。

5

「次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない」欄に、エアステーションの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

メモ エアステーションの IP アドレスがわからないときは、エアステーションマネージャからエアステーションの検索をおこなってください。

エアステーションマネージャは、「第１章 有線 LAN と無線 LAN 間で通信する」の「エアステーションマネージャのインストール」(P12) を参照してインストールしてください。

原因②

エアステーションの動作モードが「ルーティングモード」（CATV 網を使用してインターネットへ接続する）に設定されていて、有線 LAN 上のパソコンから設定画面を表示させようとしている。

対策②

無線 LAN パソコンから設定画面を表示させてください。

無線 LAN パソコンから設定後、エアステーションに接続できなくなりました

原因①

無線 LAN パソコンから以下のエアステーションの設定をおこなった。

1.ローミング機能の設定変更

2.グループ名の変更

3.暗号（WEP）の設定変更

対策①

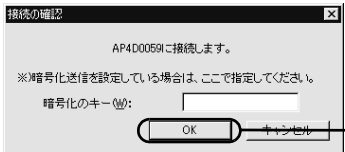
上記のいずれかの設定変更をおこなって、エアステーションに接続できなくなったときは、以下の手順でエアステーションへ接続してください。

⚠注意 **全ての無線 LAN パソコンに以下の設定をおこなってください。**

1 無線 LAN パソコンから、[スタート] ─ [プログラム] ─ [MELCO AIRCONNECT] ─ [クライアントマネージャ] を選択します。

2 [ファイル] ─ [接続] を選択します。

3

「MAC アドレス」／「グループ名」／「接続先」を以下のように入力して、[OK] をクリックします。

「MAC アドレス」 欄

・ローミング機能が 「有効」 の場合：
「00:00:00」を入力します。

・ローミング機能が 「無効」 の場合：
エアステーションの MAC アドレスの下６桁を入力します。

「グループ名」 欄

接続先エアステーションのグループ名を入力します。

「接続先」欄（弊社製 2M 無線 LAN カード WLI-PCM をお使いの場合のみ）

「11Mbps エアステーション」 を選択します。

4

接続の確認

AP4D0059に接続します。

※)暗号化送信を設定している場合は、ここで指定してください。

暗号化のキー(W):

OK キャンセル

1 クリック

「暗号化のキー」 欄を以下のように入力して、[OK] をクリックします。

暗号 （WEP）を変更した場合：

エアステーションに設定した暗号 （WEP）を入力します。

暗号 （WEP）を変更していない場合：

「暗号化のキー」を変更せずに、そのまま [OK] をクリックします。

以上で、設定は完了です。 エアステーションに接続できることを確認してください。

原因②

弊社製 2M 無線 LAN カードを装着した無線 LAN パソコンから以下のエアステーションの設定をおこなった。

1.暗号（WEP）の設定変更

2.無線チャンネルを 14 チャンネル以外に設定した場合

対策②

上記のいずれかの設定変更をおこなって、エアステーションに接続できなくなったときは、以下の手順のいずれかをおこなってください。

- **有線 LAN 上のパソコンからエアステーションの設定を元に戻します。**
- **「第 2 章　こんなときは」の「エアステーションの設定を出荷時設定に戻すときは」(P38) を参照して、エアステーションの設定を出荷時設定に戻した後、再設定します。**

インターネット接続時

インターネットに接続できない

対策

インターネットに接続できないときは、以下のフローチャートに沿って、設定を確認してください。

エアステーションの IP アドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS の確認をします。 （「エアステーションの IP アドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS の確認」(P48) を参照してください。）

↓

エアステーションとプロバイダ間の接続を確認します。 （「エアステーションとプロバイダ間の接続確認」(P49) を参照してください。）

↓

無線 LAN パソコンとプロバイダ間の接続を確認します。 （「無線 LAN パソコンとプロバイダ間の接続確認」(P50) を参照してください。）

次頁へ続く

エアステーションの IP アドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS の確認

＜プロバイダから IP アドレスを自動的に取得する場合＞

1 第2章「こんなときは」の「エアステーションの設定画面を表示する」(P25)を参照して設定画面を表示します。

2 「機器診断」－「本体情報」を選択します

3 「有線側 IP アドレスの設定方法」欄の内容を確認して、以下の手順に従ってください。

自動取得 (成功) と表示されている場合
エアステーションとケーブルモデムの接続は正常です。
「有線側 IP アドレスの設定方法」の「プライマリ DNS サーバ」の IP アドレスをメモしてください。

次へ 「無線 LAN パソコンとプロバイダ間の接続確認」(P50) へ進みます。

自動取得 (失敗) と表示されている場合
以下の事項を確認してください。

- エアステーション―ケーブルモデム間のケーブルに問題がないか、またプロバイダ側に問題がないか確認してください。エアステーション―ケーブルモデム間のケーブルを有線 LAN パソコンに接続して、インターネットに接続できるか確認してください。
- ケーブルモデムの電源コードをコンセントから一度抜いて 30 秒～ 1 分程度経過後に、電源コンセントに差し込んでください。
- プロバイダに接続する機器（パソコン等）の MAC アドレスを登録しているときは、エアステーションの MAC アドレスで登録しなおしてください。（MAC アドレスは、「はじめにお読みください」の「各部の名称とはたらき」を参照」）
- エアステーションの ETHERNET ランプまたは、ケーブルモデムの各種ステータスランプが正常に点灯しているか確認してください。

＜ IP アドレスを手動で設定する場合＞

- エアステーションに設定した、有線側 IP アドレス、ネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリ DNS の設定を確認してください。または、プロバイダ側に問題がないか確認してください。
- プロバイダから有線 LAN パソコンに設定する IP アドレス、ネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリ DNS を指示されますので、その設定がエアステーションに設定されているか確認してください。

設定確認は、以下の設定画面でおこないます。

IP アドレス　　　　　：［詳細設定］の「有線側 IP アドレス」欄
デフォルトゲートウェイ　：［詳細設定］－［ルーティング］
プライマリ DNS サーバ　：［詳細設定］－［DNS リレー］

次へ 「エアステーションとプロバイダ間の接続確認」(P49) へ進みます。

エアステーションとプロバイダ間の接続確認

確認

次の手順に従って確認してください。

1 エアステーションの設定画面のメインメニューから「機器診断」→「ping テスト」を選択します。

2 「IP アドレス」にプロバイダの DNS の IP アドレス (例:202.247.1.254)を入力して、「実行」ボタンをクリックします。
正常に接続できている場合は、以下のように表示されます。
宛先 202.247.1.254

実行結果　1 回目 :10ms で応答がありました
　　　　　2 回目 :10ms で応答がありました
　　　　　3 回目 :10ms で応答がありました

接続できていない場合は、全て「タイムアウトしました」と表示されます。

対策

- エアステーション―ケーブルモデム間のケーブルを有線 LAN パソコンに接続して、インターネットに接続できるか確認してください。
- ケーブルモデムの電源コードをコンセントから一度抜いて 30 秒～ 1 分程度経過後に、電源コンセントに差し込んでください。
- プロバイダに接続する機器（パソコン等）の MAC アドレスを登録しているときは、エアステーションの MAC アドレスで登録しなおしてください。（MAC アドレスは、「はじめにお読みください」の「各部の名称とはたらき」を参照」）
- エアステーションの ETHERNET ランプまたは、ケーブルモデムの各種ステータスランプが正常に点灯しているか確認してください。

無線 LAN パソコンとプロバイダ間の接続確認

確認

次の手順に従って確認してください。

1 「スタート」－「プログラム」－「MS-DOS プロンプト」を選択します。
(WindowsNT4.0をお使いの場合は、[ｽﾀｰﾄ]-[ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ]-[ｺﾏﾝﾄﾞﾌﾟﾛﾝﾌﾟﾄ]を選択します。)

2 「PING XXX.XXX.XXX.XXX」を入力して <Enter> キーを押します。

メモ 「XXX.XXX.XXX.XXX」は、プロバイダの DNS の IP アドレスを入力します。

正常に接続できている場合は、以下のように表示されます。（プロバイダの DNS の IP アドレスが、「202.247.1.254」の場合）

```
Pinging from 202.247.1.254 with 32 bytes of data:
Reply from 202.247.1.254 with 32:bytes=32 time=1ms TTL=32
Reply from 202.247.1.254 with 32:bytes=32 time<10ms TTL=32
Reply from 202.247.1.254 with 32:bytes=32 time=4ms TTL=32
Reply from 202.247.1.254 with 32:bytes=32 time<10ms TTL=32
```

接続できていない場合は、「Request timed out」「Destination host unreachable」などと表示されます。

対策

接続が確認できないときは、以下の事項を確認してください。

- プロバイダの DNS の IP アドレスを確認します。
- パソコンの IP アドレスとデフォルトゲートウェイ
  「インターネット接続マニュアル」内の第 3 章「無線 LAN パソコンを設定する」の「ネットワークの設定」を参照してください。

メモ Ping コマンドを実行して、正常に接続できていることが確認できたのに、ホームページが表示されないときは、エアステーションとパソコンの DNS 設定とブラウザのプロキシ設定を確認してください。詳細は、CATV プロバイダ会社に問い合わせるか、ブラウザに添付のマニュアルを参照してください。

無線 LAN パソコンの通信時

無線 LAN カードが見つからない旨のメッセージが表示される

無線 LAN パソコンで、クライアントマネージャを起動時に、無線 LAN カードが見つからない旨のエラーメッセージが表示される。

原因①
無線 LAN カードのドライバが正常にインストールされていない。

対策①
無線 LAN カードのマニュアルを参照して、ドライバが正常にインストールされているか確認してください。

原因②
ESS-ID 設定ドライバがインストールされていない。(Windows2000,WindowsNT4.0)

対策②
ESS-ID 設定ドライバをインストールしてください。

▶参照 詳しくは、無線 LAN カードに添付のマニュアルを参照してください。

原因③
**アドミニストレータの権限をもつユーザ (Administrator 等) でログインしていない。
(Windows2000,WindowsNT4.0)**

対策③
アドミニストレータの権限をもつユーザ (Administrator 等) でログインしてください。

有線 LAN 上のパソコンと接続できません

原因①
無線 LAN カード (WLI-PCM-L11 等) のドライバのインストールに失敗している。

対策①
無線 LAN カードのマニュアルを参照して、ドライバが正常にインストールされているか確認してください。

原因②
**有線 LAN 上のパソコンのネットワークの設定がされていない。
(有線 LAN 同士のパソコンでもネットワークが接続されていない。)**

対策②
有線 LAN 上のパソコンの LAN ボードに付属のマニュアルを参照して、有線 LAN 上のパソコンのネットワークの設定を行ってください。

次頁へ続く

原因③

ネットワークを検索して、接続されているコンピュータが表示されるのに時間がかかっている。

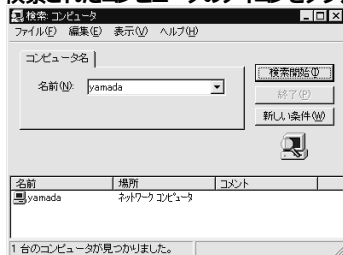
対策③

以下の手順でコンピュータの検索をしてください。

① [スタート] - [検索] - [ほかのコンピュータ] を選択します。

②「名前」に、接続先のコンピュータ名を入力して、[検索開始] をクリックします。

③検索されたコンピュータのアイコンをダブルクリックして、接続してください。

原因④

TCP/IP プロトコルがインストールされていない。または設定が正しくない。

対策④

無線LANパソコン、有線LANパソコンおよび本製品のIPアドレスの設定を以下の手順で確認してください。

無線 LAN パソコン / 有線 LAN パソコンでの IP アドレス確認手順

■ Windows98/95 の場合

1.［スタート］ ― ［ファイル名を指定して実行］ で 「WINIPCFG」 と入力し、［OK］ をクリックします。

2.お使いのネットワークアダプタを選択します。
「IP アドレス」 の値を確認してください。

IP アドレスの表示が正しくないときは、別冊「インターネット接続マニュアル」の「第 2 章　エアステーションの設定準備」の「 TCP/IP プロトコルの設定」を参照してください。

■ Windows2000 の場合

TCP/IP プロトコルがインストールされている場合は、以下の手順で IP アドレスの確認ができます。

1.[スタート] ― [プログラム] ― [アクセサリ] ― [コマンド プロンプト] を選択します。

2.画面に「C:\>」と表示されますので、「IPCONFIG /ALL」と入力して、<ENTER> キーを押します。

3.「IP Address/Subnet Mask」欄に IP アドレスとサブネットマスクが表示されます。

```
Ethernet adapter ローカル エリア接続
IP address....................    :192.168.100.2
Subnet Mask...................    :255.255.255.0
Connection-specific DNS Suffix    :
Description...................    :MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN
Physical Address..............    :00-60-1D-1F-36-23
DHCP Enabled..................    :No
Default Gateway...............    :
DNS Servers...................    :
```

IP アドレスの表示が正しくないときは、別冊「インターネット接続マニュアル」の「第 2 章　エアステーションの設定準備」の「 TCP/IP プロトコルの設定」を参照してください。

■ WindowsNT4.0 の場合

1.[スタート]-[プログラム]-[コマンドプロンプト] を選択します。

2.「IPCONFIG」 と入力し、<ENTER> キーを押します。
「IP Address」 の値を確認してください。

```
Ethernet adapter wlipcm1
IP address          :192.168.100.188
Subnet Mask         :255.255.255.0
Default Gateway     :192.168.100.1
```

IP アドレスの表示が正しくないときは、別冊「インターネット接続マニュアル」の「第 2 章　エアステーションの設定準備」の「 TCP/IP プロトコルの設定」を参照してください。

原因⑤

Windows98/95 を起動したときにパスワードを入力していない。
(「ネットワークパスワード」の入力画面で [キャンセル] ボタンをクリックしたり、<ESC> キーを押している。)

対策⑤

Windows98/95 を起動したときに表示される「ネットワークパスワード」の入力画面では、必ず入力して [OK] ボタンをクリックしてください。
万が一、パスワードを忘れてしまったときは、別のユーザー名を入力してください。ユーザー名とパスワードがコンピュータに登録されます。

原因⑥

有線 LAN 上のパソコンと無線 LAN パソコンのプロトコル設定が正しくない。

対策⑥

有線 LAN 上のパソコンと無線 LAN パソコンの TCP/IP プロトコル等のプロトコル設定を確認してください。

次頁へ続く

3

困ったときは

原因⑦
TCP/IP は組込まれているが、IP アドレスの設定が間違っている。

対策⑦
IP アドレスの設定が正しいか確認してください。

▶参照 「IP アドレスの割り振りかたがわからない」(P55) を参照してください。

ローミング機能が正常に動作しない

原因
- **無線 LAN カードのドライバが古い。**
- **エアステーションが正常に設定されていない。**

対策
- **無線 LAN カードのドライバは、「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」に収録しているドライバをインストールしてください。**
- **ローミングする全てのエアステーションのグループ名が同じ名称になっているか確認してください。**
- **WEP（暗号化）設定をするときは、全てのエアステーションの WEP 設定を同じにしてください。**
- **エアステーションのローミング機能を有効にした後、無線 LAN パソコンで接続しなおしてください。**

クライアントマネージャでエアステーション（本製品）との接続ができない（検索してもグレー表示される）

原因①
無線 LAN カードのドライバのインストールに失敗している。

対策①
無線 LAN カードのマニュアルを参照して、ドライバが正常にインストールされているか確認してください。また、本製品の Wireless ランプが点灯しているかどうか確認してください。

原因②
電波状態が悪いため、エアステーションと通信ができていない。

対策②
無線 LAN パソコンと本製品との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから、再度接続してください。

アドレス変換をおこなわないで、プロバイダ接続をしたい

対策
できません。インターネットへの接続時には、LAN 側の IP アドレスは、WAN 側の IP アドレスに自動的に変換されます。そのため、本製品を使用してインターネットサーバーなどを立ち上げることはできません。

インターネット対応アプリケーションが使えない

対策

インターネット対応アプリケーションは使用できません。サポートしているのは、WEB、電子メール、FTPのみです。

有線LANパソコンから無線LANパソコンへ通信できない

ルーティングモード（CATV網を使用してインターネットへ接続する）で動作時に有線LANパソコンから無線LANパソコンに通信できません。

対策

仕様により、ルーティングモード動作時には、有線LANパソコンから無線LANパソコンに通信できません。

3

困ったときは

IPアドレスの割り振りかたがわからない

以下を参考にして、IPアドレスを設定してください。

■ネットワーク上にDHCPサーバ※が存在する場合

IPアドレスの設定を以下のように設定します。
Windows98/95：「IPアドレスを自動的に取得」
Windows2000：「IPアドレスを自動的に取得する」
WindowsNT4.0：「DHCPｻｰﾊﾞｰからIPｱﾄﾞﾚｽを取得する」

■ネットワーク上のパソコンにIPアドレスが既に割り振られている場合

ネットワーク管理者にパソコンに設定するIPアドレスを確認してください。

■ネットワーク上のパソコンにIPアドレスが割り振られていない場合

パソコンおよびエアステーションのIPアドレスを以下のように設定します。
＜設定例＞

エアステーション：192.168.100.　1（255.255.255.0）
パソコンA　　　：192.168.100.　2（255.255.255.0）
パソコンB　　　：192.168.100.　3（255.255.255.0）
パソコンC　　　：192.168.100.　4（255.255.255.0）
・
パソコンX　　　：192.168.100.254（255.255.255.0）

※DHCPサーバは、ネットワーク上のパソコンやエアステーションにIPアドレスを自動的に割り振るサーバです。WindowsNTサーバやダイヤルアップルータなどのDHCPサーバ機能が内蔵された機器がネットワーク上に存在する場合、DHCPサーバ機能が動作している場合があります。WindowsNTサーバやダイヤルアップルータのDHCPサーバ機能が動作しているかどうかは、WindowsNTのマニュアルまたはダイヤルアップルータのマニュアルを参照するか、メーカにお問い合わせください。ネットワーク上にWindows98/95のパソコンしかないときは、DHCPサーバは存在しません。

自己診断機能

エアステーションは、電源ON時または再起動時に、自己診断を実施します。

異常発生時には、DIAGランプの点滅した回数により、エラー内容が特定できます。DIAGランプの点滅は、電源OFF時または再起動時まで、繰り返しおこなわれます。

⚠注意　DIAG ランプの前面ランプと側面ランプが交互に点灯する場合は、データの書き込み中です。絶対に本製品の電源を切らないでください。
※データの書き込みは、設定時とファームウェア更新時におこなわれます。

DIAGランプ点滅時のエラー内容

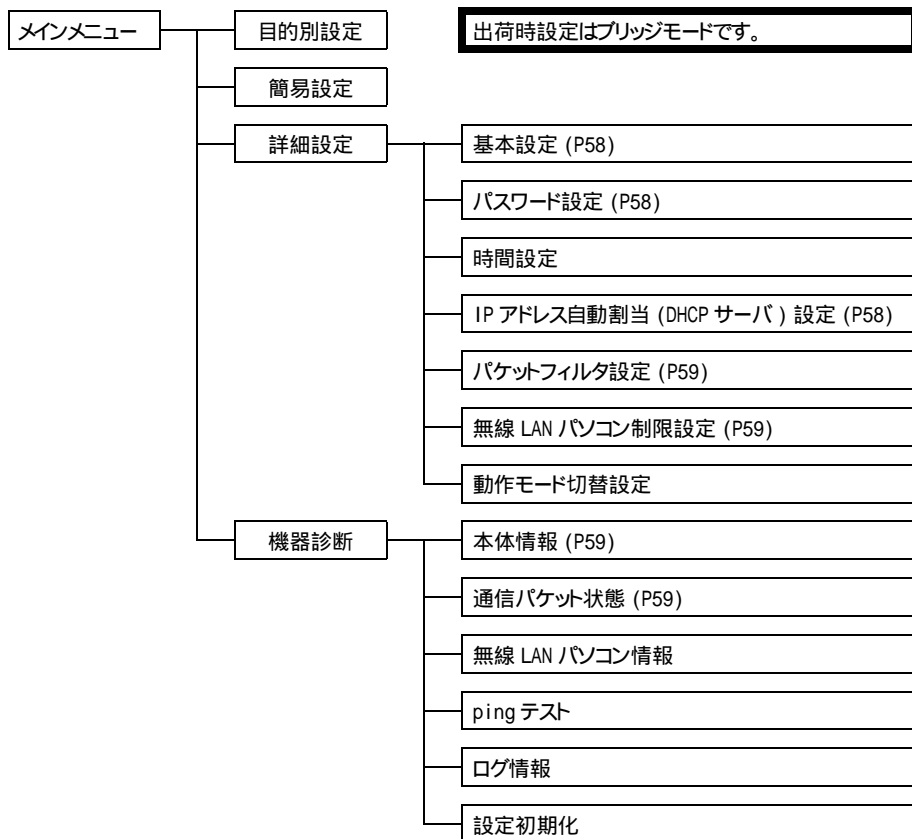
点滅回数	状態	説明
1回	RAMチェック異常	内部メモリの読み書きができません。
2回	ROMチェック異常	フラッシュROMの読み書きができません。
3回	有線LAN異常	有線LANコントローラが故障しています。
4回	無線LAN異常	無線LANコントローラが故障しています。
5回	時計異常	時計が正常に設定されていません。 または、時計の電池が切れている恐れがあります。
9回	上記以外の異常	

上記のエラーが表示されたときは、一度、ACアダプタをコンセントから抜き差ししてください。
抜き差ししてもエラーが表示されるときは、弊社修理センター宛にエアステーションを直接お送りください。

5 設定画面一覧

設定画面の一覧と詳細について説明します。

ブリッジモード（有線 LAN －無線 LAN 間で通信をおこなう）

設定画面構成

設定画面説明

メモ
・※印のついた項目は、簡易設定画面で設定できる項目です。
・設定項目の詳細は、設定画面上のヘルプを参照してください。

詳細設定（ブリッジモード）

項目	説明	出荷時設定
基本設定		
エアステーション名※	エアステーション名称を設定します。注1	"AP"+MAC アドレスの下６桁
グループ名※	グループ名称を設定します。注２	GROUP
無線チャンネル	無線チャンネルを設定します。(1～14)	14
無線ローミング	無線ローミング機能の有効 / 無効を設定します。	使用しない
暗号（WEP）	暗号化をするためのキーワードを設定します。注３	設定なし
暗号確認	確認のためにキーワードを再入力します。注３	—
有線の通信方式	LAN ボードの通信方式を設定します。	半二重
IP アドレス	エアステーションの IP アドレスを設定します。	—
パスワード設定		
管理ユーザ名	エアステーションの設定画面へログインする際のユーザ名です。	root（変更不可）
パスワード	エアステーションの設定画面へログインする際のパスワードを設定します。	なし
パスワード確認	確認のためにパスワードを再度入力します。	なし
IP アドレス自動割当 (DHCP サーバ) 設定		
IP アドレス自動割当機能※	IP アドレスをエアステーションから自動的に割り当てるかどうか設定します。	使用しない
割り当て IP アドレス※	無線 LAN パソコン / 有線 LAN パソコンへ割り当てる IP アドレスを設定します。	エアステーションの IP アドレスの次のアドレスから 16 台
リース期間	IP アドレスのリース時間（期間）を設定します。	48 時間
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。通常は、エアステーションの IP アドレスを設定します。	エアステーションの IP アドレス
DNS サーバの通知	DNS サーバとして通知する IP アドレスを設定します。	エアステーションの IP アドレス
ドメイン名の通知	通知するドメイン名を設定します。	通知しない

項目	説明	出荷時設定
パケットフィルタ設定		
フィルタの設定	指定したパケットフィルタの有効 / 無効を設定します。	設定なし
無線 LAN パソコン制限設定		
無線 LAN パソコンの接続	指定した無線 LAN パソコン以外からエアステーションに接続できないようにします。	制限しない

注1：半角英数字（大文字 / 小文字の区別あり）およびアンダーバー"_"が、32 文字まで入力可能です。
注2：半角英数字（大文字 / 小文字の区別あり）およびアンダーバー"_"が、16 文字まで入力可能です。
注3：半角英数字（大文字 / 小文字の区別あり）およびアンダーバー"_"が、5 文字まで入力可能です。

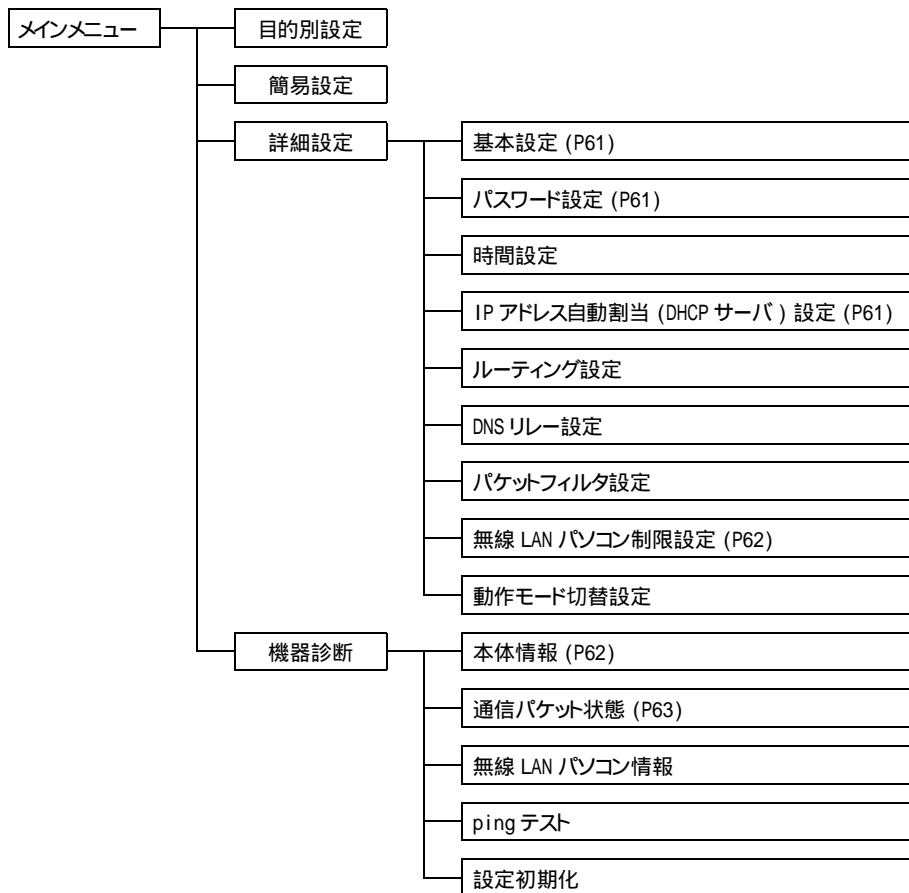
機器診断

項目	説明
本体情報	
製品名	エアステーションの製品名を表示します。
エアステーション名	エアステーション名を表示します。
無線部ファームウェア	無線部のファームウェアの名称とバージョンを表示します。
グループ名	グループ名を表示します。
有線側 MAC アドレス	エアステーションの有線側の MAC アドレスを表示します。
無線側 MAC アドレス	エアステーションの無線側の MAC アドレスを表示します。
ESS-ID	ESS-ID を表示します。
無線ローミング機能	無線ローミング機能の有効 / 無効を表示します。
暗号（WEP）機能	暗号（WEP）機能の有効／無効を表示します。
無線チャンネル	無線チャンネルを表示します。
動作モード	エアステーションの動作モードを表示します。
IP 自動割当機能	IP 自動割当機能を使用する / 使用しないかを表示します。
IP アドレスの設定方法	IP アドレスの設定方法を表示します。
IP アドレス	エアステーションの IP アドレスを表示します。
ネットマスク	
通信パケット状態	
送信パケット数	送信したパケット数を表示します。
送信エラーパケット数	送信エラーとなったパケット数を表示します。
受信パケット数	受信したパケット数を表示します。
受信エラーパケット数	受信エラーとなったパケット数を表示します。

ルーティングモード（CATV 網を使用してインターネットへ接続します。）

設定画面構成

設定画面説明

メモ

・※印のついた項目は、簡易設定画面で設定できる項目です。
・設定項目の詳細は、設定画面上のヘルプを参照してください。

詳細設定

項目	説明	出荷時設定
基本設定		
エアステーション名※	エアステーション名称を設定します。 注１	"AP"+MAC アドレスの下６桁
グループ名※	グループ名称を設定します。 注２	GROUP
無線チャンネル	無線チャンネルを設定します。（1 ～ 14）	14
無線ローミング	無線ローミング機能の有効 / 無効を設定します。注３	使用しない
暗号（WEP）	暗号化をするためのキーワードを設定します。注3	設定なし
暗号確認	確認のためにキーワードを再入力します。	―
有線の通信方式	LAN ポートの通信方式を設定します。	半二重
有線側 IP アドレス	エアステーションの有線側の IP アドレスを設定します。	―
無線側 IP アドレス	エアステーションの無線側の IP アドレスを設定します。	192.168.0.1 (255.255.255.0)
パスワード設定		
管理ユーザ名	エアステーションの設定画面へログインする際のユーザ名です。	root（変更不可）
パスワード	エアステーションの設定画面へログインする際のパスワードを設定します。	なし
パスワード確認	確認のためにパスワードを再度入力します。	なし
IP アドレス自動割当 (DHCP サーバ) 設定		
IP アドレス自動割当機能※	IP アドレスをエアステーションから自動的に割り当てるかどうか設定します。	使用する
割り当て IP アドレス※	無線 LAN パソコンへ割り当てる IP アドレスを設定します。	エアステーションの IP アドレスの次のアドレスから 16 台
リース期間	IP アドレスのリース時間（期間）を設定します。	48 時間
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。通常は、エアステーションの IP アドレスを設定します。	エアステーションの IP アドレス
DNS サーバの通知	DNS サーバとして通知する IP アドレスを設定します。	エアステーションの IP アドレス

項目	説明	出荷時設定
ドメイン名の通知	通知するドメイン名を設定します。	通知しない
ルーティング設定		
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。	設定なし
DNS リレー設定		
プライマリ DNS サーバ	プライマリ DNS サーバを設定します。	設定なし
セカンダリ DNS サーバ	セカンダリ DNS サーバを設定します。	設定なし
パケットフィルタ設定		
フィルタの設定	指定したパケットフィルタの有効／無効を設定します。	設定なし
無線 LAN パソコン制限設定		
無線 LAN パソコンの接続	指定した無線 LAN パソコン以外からエアステーションに接続できないようにします。	制限しない

注1：半角英数字（大文字 / 小文字の区別あり）およびアンダーバー"_"が、32 文字まで入力可能です。
注2：半角英数字（大文字 / 小文字の区別あり）およびアンダーバー"_"が、16 文字まで入力可能です。
注3：半角英数字（大文字 / 小文字の区別あり）およびアンダーバー"_"が、5 文字まで入力可能です。

機器診断

項目	説明
本体情報	
製品名	エアステーションの製品名を表示します。
エアステーション名	エアステーション名を表示します。
無線部ファームウェア	無線部のファームウェアの名称とバージョンを表示します。
グループ名	グループ名を表示します。
有線側 MAC アドレス	エアステーションの有線側の MAC アドレスを表示します。
無線側 MAC アドレス	エアステーションの無線側の MAC アドレスを表示します。
ESS-ID	ESS-ID を表示します。
無線ローミング機能	無線ローミング機能の使用する / 使用しないを表示します。
無線チャンネル	無線チャンネルを表示します。
動作モード	エアステーションの動作モードを表示します。
インターネット接続先	プロバイダの接続先を表示します。
IP 自動取得機能	IP 自動取得機能を使用する / 使用しないかを表示します。
有線側 IP アドレス・ネットマスク	有線側エアステーションの IP アドレスを表示します。

項目	説明
無線側 IP アドレス・ネットマスク	無線側エアステーションの IP アドレスを表示します。
通信パケット状態	
送信パケット数	送信したパケット数を表示します。
送信エラーパケット数	送信エラーとなったパケット数を表示します。
受信パケット数	受信したパケット数を表示します。
受信エラーパケット数	受信エラーとなったパケット数を表示します。

6 用語集

本書で使われている用語の内、ネットワークを構成する上で必要となる用語について説明します。

■無線チャンネル

ESS-ID の異なる無線 LAN ネットワークが１つのフロアにいくつかあるとき、他の無線 LAN ネットワークで通信していると、通信速度が遅くなることがあります。これは、同じ周波数の電波を使用しているためです。この場合は、それぞれの無線 LAN ネットワーク毎に使用する電波の周波数（無線チャンネル）を設定することで、他の無線 LAN ネットワークに関係なく通信することができます。
※無線 LAN で通信する場合は、必ず無線チャンネルを同一の設定にする必要があります。

■ DHCP サーバ

TCP/IP でネットワークを構築するときは、必ず各パソコン等の機器に IP アドレスを設定する必要があります。DHCP サーバがネットワーク上に存在すると、ネットワーク上のパソコンやエアステーションに IP アドレスを自動的に割り振ることができます。Windows2000/NT サーバやダイヤルアップルータなどの DHCP サーバ機能が内蔵された機器がネットワーク上に存在する場合、DHCP サーバ機能が動作している場合があります。WindowsNT サーバやダイヤルアップルータの DHCP サーバ機能が動作しているかどうかは、Windows2000/NT のマニュアルまたはダイヤルアップルータのマニュアルを参照するか、メーカにお問い合わせください。ネットワーク上に Windows98/95 のパソコンしかないときは、DHCP サーバは存在しません。

■ ESS-ID

無線 LAN パソコンとエアステーションの通信時に混線しないための ID です。
エアステーションと同一の ESS-ID を設定した無線 LAN パソコンが、エアステーションと通信できます。（ESS-ID は、無線 LAN パソコン同士の通信をおこなうときは無効です。）
エアステーションの ESS-ID は、「MAC アドレスの下 6 桁」+「グループ名」が設定されます。
ESS-IDは、大文字・小文字の区別があり、半角英数字およびアンダーバー "_ "が32文字まで入力できます。

■ LAN(Local Area Network)

「ラン」と発音する。１つの建物の中やキャンパスの敷地内など比較的狭い地域でのネットワークです。
10Mbps ～ 100Mbps の伝送速度が一般的です。

■ MAC アドレス (Media Access Control Address)

ネットワークカードごとの固有の物理アドレスです。
MAC アドレスは、先頭からの 3bytes のベンダコードと残り 3bytes のユーザコードの 6bytes で構成されます。ベンダコードは、IEEE が管理 / 割り当てを行っており、ユーザコードは、ネットワークカードの製造メーカが独自の番号 (重複はしない) で管理を行っています。つまり、MAC アドレスは、世界中で単一の物理アドレスが割り当てられています。Ethernet ではこのアドレスを元にしてフレームの送受信を行っています。

■ TCP/IP(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)

OSI 参照モデルのネットワーク層とトランスポート層に相当するプロトコルで、RFC によって定義されている。そのため、TCP/IP を実行していれば異なる端末間で互いに通信することができます。
●通常は、TELNET や FTP といったアプリケーションプロトコルも含まれます。
●インターネット標準のプロトコルです。

■ WEP（暗号化）

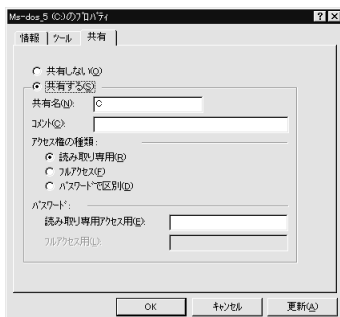
エアステーションに暗号キーを設定することにより、外部からの無線パケット解析を防ぐことができます。暗号キーを設定したエアステーションと通信をする場合は、クライアントマネージャ上から設定された暗号キーを入力する必要があります。

■ Windows98/95 のユーザー名とパスワード

ドライバのインストールが完了し、パソコンを再起動すると、『ﾈｯﾄﾜｰｸﾊﾟｽﾜｰﾄﾞの入力』ダイアログボックスが表示されます。

- ●ネットワークを使用するときは、ユーザー名とパスワードを入力してください。ただし、ネットワークを使用しないときは入力する必要はありません。
- ●ユーザー名とパスワードは、Windows98/95 をセットアップする過程で設定しています。初めてログインするときは、セットアップ時のユーザー名とパスワードを入力してください。
- ●マルチユーザーで複数の環境を切り替えてパソコンを使用できるようになっています。よって、新たにユーザー名とパスワードを入力することにより、ログインできます。

■ Windows98/95 の共有設定画面

共有したいドライブのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、メニューから「共有」を選択すると、次の画面が表示されます。

画面内の説明は、次の通りです。

共有しない　：ドライブの共有を解除するときに選択します。

共有する　：ドライブを共有するときに選択します。

共有名　：共有するドライブの名称を変更できます。

アクセスの種類　：共有するドライブに対しての読み書きを許可します。

読み取り専用　：共有するドライブを読み込み専用にします。

フルアクセス　：共有するドライブに読み書きを許可します。

パスワードで区別：パスワードにより、読み書きを許可します。

パスワード　：「アクセスの種類」に対するパスワードです。

読み取り専用　：読み取りを許可するときのパスワードを設定します。

フルアクセス用　：読み書きを許可するときのパスワードを設定します。

■ Windows98 の識別情報 (Windows95 の場合はユーザー情報) 画面

表示される画面

Windows98 の場合

「ネットワーク」アイコンをダブルクリックして、「識別情報」タブをクリックすると、次の画面が表示されます。

Windows95 の場合

「ネットワーク」アイコンをダブルクリックして、「ユーザー情報」タブをクリックすると、次の画面が表示されます。

画面内の説明

画面内の説明は、次の通りです。

コンピュータ名　　：ネットワーク上で、コンピュータを識別するための名称です。各パソコン毎に固有の名称を設定します。

ワークグループ　　：ネットワーク上で、区分けをするための名称です。特に分ける必要がなければ、ネットワーク内のパソコンは、全て同一の名称にしてください。

コンピュータの説明：「コンピュータ名」の補足説明です。特に入力しなくても構いません。

メモ　[コンピュータ名]、[ワークグループ] には、半角英数字を入力することを推奨します。

⚠注意　一部の漢字やピリオド (.) などの特殊文字が含まれているとネットワークに接続できない場合があります。

■ファームウェア

ルータ / モデム /TA などのハードウェアに組み込まれているソフトウェア（プログラム）のことです。
ハードウェアに組み込まれているソフトウェアなので、ハードウェアとソフトウェアの中間的なものといえます。

■プロトコル

ネットワーク端末間でデータの受け渡しを行うための手順や規則です。例えば、2 つのコンピュータが通信を行う場合に、どちらが先にどのようなメッセージを送信するか、また、そのメッセージを受けてどのようなメッセージを返すか、データの形式はどうなっているか、通信エラーの対応など、通信を行う上で必要な条件をすべて手順化しておくことで、規則正しい情報の伝達を行うことができます。

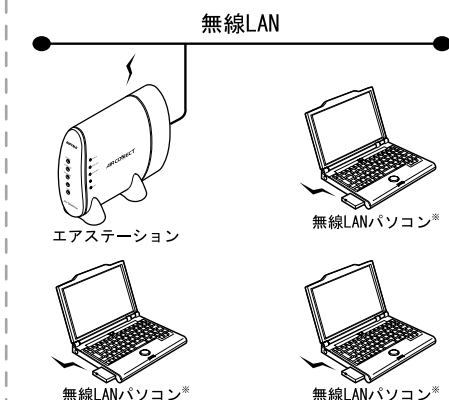
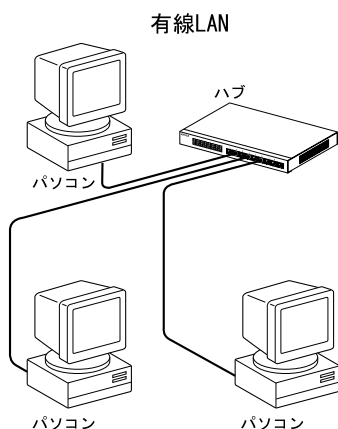
■ローミング機能

ローミング機能を使用すると、部屋から部屋への移動の際、エアステーションの接続設定をする手間なく、自動的にエアステーションを切り換えることができます。
オフィスから会議室への移動など、アクセスしながらの場所移動も気軽におこなえるようになります。

■「有線 LAN」と「無線 LAN」について

ケーブルで接続された 10/100BASE の LAN と、ケーブルを使用しない無線 LAN を明確に区別するために、本書では、次の用語を使用しています。
有線 LAN…ケーブルで接続された LAN
無線 LAN…無線通信を使用した LAN
上記は、説明のために、本書のみで便宜上使用する用語であり、一般的には使用されません。あらかじめご了承ください。

6
用語集

7 製品仕様

エアステーションの仕様と LAN ポートコネクタ仕様について説明します。

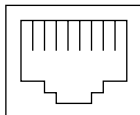
仕様

無線 LAN インターフェース部	準拠規格	IEEE802.11b（無線 LAN 標準プロトコル）
		RCR STD-33、ARIB STD-T66（小電力データ通信システム規格）
	伝送方式	DS-SS 方式単信（半二重）
	データ伝送速度	1/2/5.5/11Mbps（オートセンス）
	アクセス方式	インフラストラクチャモード
	周波数範囲 （中心周波数）	2412 ～ 2484MHz ※携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しません
	伝送距離 （周囲条件による）	11Mbps 時　屋内 25m　屋外 50m 5.5Mbps 時　屋内 35m　屋外 70m 2Mbps 時　屋内 40m　屋外 90m 1Mbps 時　屋内 50m　屋外 115m
	アンテナ	ダイバシティ方式（内蔵）
有線 LAN インターフェース部	準拠規格	IEEE802.3（10BASE-T） IEEE802.3u（100BASE-TX）
	データ転送速度	10Mbps/100Mbps（自動認識のみ）
	データ伝送モード	半二重 / 全二重（手動設定）
消費電力 / 消費電流	6.9W（最大)/0.1A（最大）	
重量	510g	
外形寸法	76(W) × 170(H) × 205(D)mm	

メモ　最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/) を参照してください。

LAN ポートコネクタ仕様

ISO/IEC8877:1992 で規定された RJ-45 型 8 極コネクタを使用しています。

■ MDI 信号の割り当て

ピン番号	MDI 信号	信号機能
1	TD+	送信データ（+）
2	TD-	送信データ（-）
3	RD+	受信データ（+）
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	RD-	受信データ（-）
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

■保証書について

本製品付属の保証書には保証期間と保証規定が記載されています。内容をお確かめになり、大切に保管してください。

■ユーザー登録について

ユーザー登録はがきに必要事項を記入して郵送して頂ければ、弊社製品のユーザーとしてご登録いたします。

※本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。

※ユーザー登録後に製品を譲渡した場合でも、ユーザー登録は変更できません。

■修理について

故障と思われる症状が発生したときは、まずマニュアルを参照して設定や接続が正しいか確認してください。改善されない場合は、次の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付し、弊社修理センター宛に製品を直接お送りください。

※ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは、承っておりません。

※宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断りいたします。

※送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。

※ハードディスクをお送りいただいた場合、そのハードディスクはフォーマットいたします。必要なデータは事前にバックアップを作成しておいてください。

※修理期間は、製品の到着後7日程度（弊社営業日数）を予定しております。

製品送付先：　〒456-0023　名古屋市熱田区六野二丁目1-3 中京倉庫内33号6階
株式会社メルコ　修理センター宛
TEL:052-889-2104

チェック項目：

①返送先
[氏名 / 住所 / 電話番号 (内線)/FAX 番号]

②平日昼間の連絡先
[氏名 / 住所 / 電話番号 (内線)/FAX 番号]

③修理対象のメルコ製品名

④弊社製品ハードウェア シリアルナンバー

⑤弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー

⑥具体的な症状 / エラーメッセージ

⑦発生状況
[始めから / ある日突然 / 環境を変えたら]

⑧発生頻度
[必ず / 頻繁 / 時々 / 時間が経つと、他]

⑨コンピュータ
[本体メーカ名 / 型番 / シリアルナンバー]

⑩ハードディスク
[メーカ名 / 型番 / シリアルナンバー]

⑪プリンタ
[メーカ名 / 型番 / シリアルナンバー]

⑫その他周辺機器
[メーカ名 / 型番 / シリアルナンバー]

⑬ OS(オペレーティング・システム)
[ソフト名 / メーカ名 / バージョン]

⑭アプリケーション／バージョン
[症状に依存性のある場合は詳細も]

⑮製品以外の添付品
[付属ソフトなど]

WLAR-L11 リファレンスマニュアル
2000年6月23日 初版発行
発行 株式会社メルコ

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

http://www.melcoinc.co.jp/

（ミラーサーバ　http://www.melcoinc.com/）

MELCO Station ＜GO SMELCO＞

＠nifty

インフォメーションセンター

〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15　株式会社メルコ ハイテクセンター内

本製品のサポートは下記で承っております。

ネットワーク製品専用ダイヤル

＜東　京＞　03-5350-7870

＜名古屋＞　052-619-1825

月～金 9:30～12:00/13:00～17:00 ※祝日を除く

※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
- コンピュータ名と使用OS
- 本製品の製品名とシリアルナンバー
- 設定内容（スイッチ設定など）
- 現象（具体的なエラーメッセージなど）

メルコパソコン教室

「DOS/V パソコン組み立て体験教室」などを主催する株式会社メルコテクノスクールでは、ネットワーク関連の各種研修も実施しております。出張社員研修なども実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

- インターネット接続設定教室
- LAN ケーブリング実践体験教室
- 光ファイバケーブリング実践体験教室
- 小規模 LAN 構築実践体験教室
- LAN/WAN 構築実践体験教室

このほかにも、随時新規カリキュラムを開講中です。お申し込み、お問い合わせは、以下へお願いします。

TEL: 052-251-7911　FAX: 052-249-2460

パソコン教室に関する最新情報は、次の方法でも入手することができます。

- インターネット ....http://www.melcoinc.co.jp/
  (ミラーサーバ　http://www.melcoinc.com/)
- ＠nifty ....MELCO Station <GO SMELCO>